

元気



佐和山民児協だより



この12月から私たち民生委員の任期3年間の最終年になります。制度上では、それぞれの地域に民生委員は配置されることになっています。

皆様の地域の担当民生委員児童委員の存在は、ご存じですか? 普段の関わりはなくてもお困りの事やお悩みの事などが有る時、少しでも悩みが軽減できたり、解決出来る関係機関に繋がられるようにいろいろな分野で日々研鑽を積んでいます。困り事ばかりではなく、担当地域での役割はもとより、この佐和山学区の住民の方々と触れ合う機会として学区内の他団体の事業にも積極的に参加しています。

ご自身の担当地域の民生委員が誰なのか? 今一度、ご確認ください。いざという時にお役に立てると思います。令和7年11月まで少しでも皆様と繋がれる機会が増える事を支えに活動いたします。

残念ながら民生委員が配置されていない地域もあります。皆様のご理解とご協力ですれども民生委員が増え、地域の皆様と繋がれることを期待します。佐和山民生委員児童委員協議会 会長 福井久美子

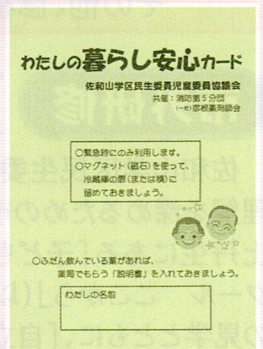
ご存知
ですか?

佐和山学区民児協の『安心できる暮らし』を目指す取り組みのご紹介

わたしの暮らし安心カード → 冷蔵庫のドアに貼っていますか?

2021年より新たな形で推進している高齢者を中心とした医療情報カードです。対象者は65歳以上の高齢者、また、65歳未満でも必要と思われる方には配布をしています。

添付は緑色の「わたしの暮らし安心カード」、「わたしの暮らし安心カードお届けに添えて」彦根薬剤師会からのおくすり手帳の活用パンフ「暮らし安心カードありますシール」「チャック付ポリ袋」「マグネット」



緑色のカードに必要事項を記入し、冷蔵庫のドアにマグネットで留められるようにしています。緊急時のみ救急隊員が活用してあなたの「命」を守ります。ご自宅で急な体調変化、災害、犯罪被害に遭われた場合、救急隊員にカードを手渡してください。万が一、意識をなくした状態でも【安心カード

安心カード
あります。

あります】シールが玄関ドアの内側に貼ってありますと、救急隊員、消防隊員、警察官等が冷蔵庫のカードを確認し、素早く適切な対応がとれるようにしています。

担当の民生委員児童委員が配布しておりますが、紛失された方、また記入項目を更新したい方、65歳未満でも持病がある等で必要と思われる方は、遠慮なく、担当地域の民生委員児童委員までご連絡ください。ご家族の方にも「わたしの暮らし安心カード」の存在と利用方法をお伝え願ひ、皆様の暮らしの安心にご利用いただきたく願ひいたします。

【防犯シール】の配布 → 玄関口に貼っていますか?

佐和山学区の皆様のお宅には、担当民生委員児童委員や自治会を通して、お配りしています。昨今の悪質な詐欺、災害時の不審な訪問販売を未然に防ぐためのツールのひとつとして活用いただきたく配布しておりますが、「紛失、色あせ」した方は、遠慮なく担当地域の民生委員児童委員にご連絡ください。意識を高めて、悪質な訪問販売・訪問買取が訪問しづらくなる取り組みを継続していきましょう。

悪質な
訪問販売・訪問買取

お断り!

わが家では、彦根市消費生活センターや彦根警察署に相談します。

佐和山民生委員児童委員協議会



佐和山学区民生委員児童委員協議会の活動報告

委員相互のスキルアップと、皆様の困りごと相談にスムーズに対応できるように、さまざまな研修を実施しています。今回は、その中で、各分科会主催の活動と市外研修について掲載いたします。



各分科会の活動報告

高齢者福祉部会

- 超高齢化社会で直面している諸課題(独居・孤独世帯の増加、老々介護の問題、認知症など)についての対応が必要であり、民生委員としての活動も重要であるとの認識で、少しでも問題解決の手助けとなれるよう研修を受け、研鑽に努めます。
- 彦根市の「介護保険制度」について研修会を実施しました。
- 健康を維持するための「フレイル予防」に関する研修会を実施しました。

障害者福祉部会

- 令和5年11月、佐和山小学校4年生が福祉活動の一環として車いす体験を行い、民生児童委員も参加しました。指導された彦根市障がい者更生会の方をお手伝いし、児童が安全に車いす体験できるよう見守りました。
- 佐和山学区における通学路や障がい者の方にとって危険と思われる箇所を抽出し、安心して暮らせる地域づくりのための問題点を共有しました。また、視覚障がい者の方に普段の生活の中で困っていることや気になることをお聞きしました。お互いが相手の気持ちを思いやり、元気で明るく共生できる社会をつくり上げることを再確認しました。

人権部会

- 人々がお互いに尊重しあい、笑顔で安心して暮らせる地域・社会をつくるために皆様と共に理解し、活動しています。
- 「自筆証書遺言書保管制度」についての研修会を実施しました。
- 昨今多発している「特殊詐欺と人権」について研修を実施しました。

児童福祉部会&主任児童委員

- 子どもの健全な成長を見守るため、学区諸団体とも連携して「朝のあいさつ運動」、登下校の見守りや未就学児支援の「子育てひろば」に参加しています。
- 佐和山小学校、東中学校とは意見交換会を開催し、そこで得られた情報や課題を共有して、学校との連携を一層深め、地域における子どもや子育て家庭の支援に活かせていきます。
- デジタル世代の子育て「スマホ・インターネット」についての研修を実施しました。

広報部会

- 佐和山学区民生委員児童委員協議会の広報誌「元気」を2回/年(7月1日号・12月1日号)発行し、学区内自治会の活動及び民児協での研修、活動内容をお伝えしています。
- 彦根市民生委員児童委員協議会連合会のホームページに佐和山学区での活動内容を掲載しております。学区内の皆様の閲覧をお願いします。



佐和山学区
掲載ページ

その他、彦根市民児協連の専門部会で学んだ内容を学区委員で共有しています。

市外研修

子ども自立の郷 ウォームアップスクール

【ここから】

訪問研修

佐和山学区民生委員児童委員協議会は、委員の理解を深めるための市外研修として、長浜市余呉町上丹生にある「子ども自立の郷 ウォームアップスクール ここから」(以下「スクール」)を訪問し、施設の見学とともに、「自立支援」についての理念や運営方法について学びました。「スクール」は、不登校やひきこもり状態からの社会復帰を目指す場として、さまざまな困難を抱えた中学生から23歳までの若者を対象に、寄宿生活を通じた自立支援を行っています。

この「スクール」の最大の特徴は、子どもたち自身の自主性を尊重し、自分で「変わりたい」と思ったときに支援が行われることです。入学の際も、子ども本人が自らの意思で進むことを決めた場合のみ受け入れが行われます。

また、寄宿舎での生活を通じて、日常生活スキルを身につけながら、社会で自立するための準備を進めています。地域との関わりも大切にしており、地域行事やボランティア活動を通じて住民との交流も深め

ています。

研修の最後には、卒業生が運営する「cococafe 心風流 simple」で昼食をいただき、子どもたちの自立への取り組みを実感することができました。

今回の研修を通じて、「スクール」が行っている支援の重要性を改めて感じました。地域とのつながりを大切にしながら、子どもたちが自らの意思で未来に向かって進むためのサポートを続けるこの「スクール」の活動は、他の地域でも参考になる取り組みです。

今後も、こうした活動を広く紹介することが必要だと感じました。



【ここから】

ホームページアドレス
<http://www.cocokara2008.com>

